

漁海況情報

沖縄県水産海洋技術センター

901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1 5 2 8
電話：098-852-4530・4531 F A X：098-852-4533

2018年(平成30年)7月 第548号

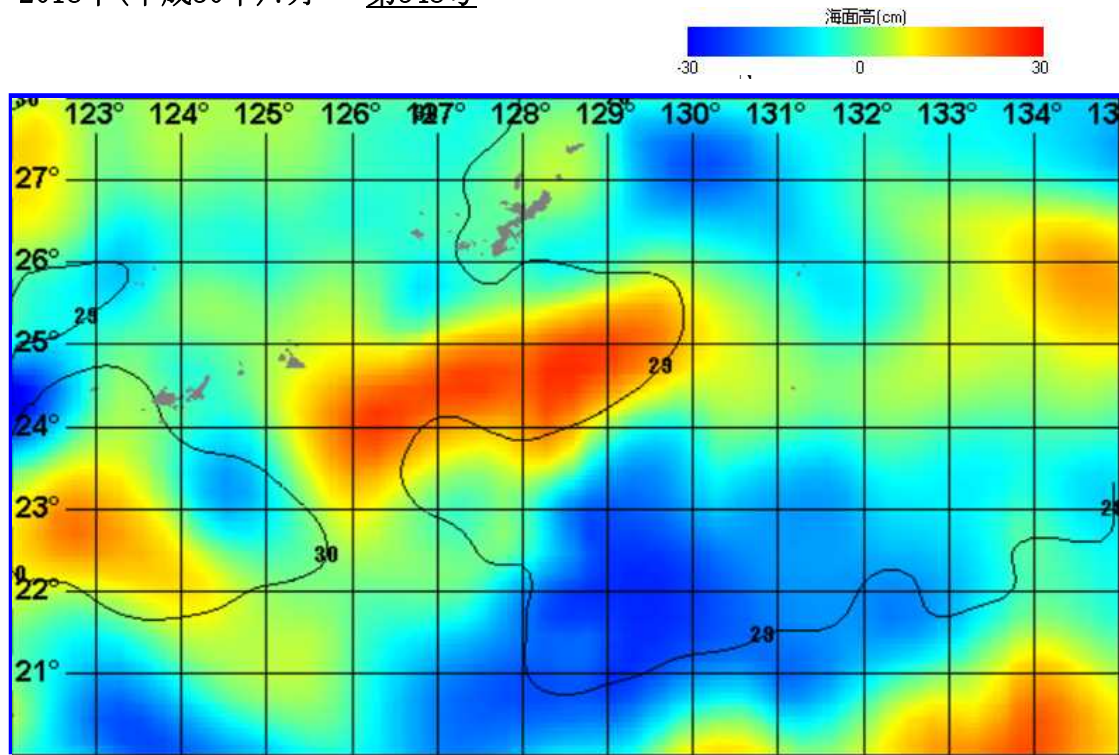


図1. 海況案内人による表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2018年7月31日)

海況案内人の最新情報は下記URLで行っています。
URL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
携帯電話からのアクセスは右のQRコードを利用してください。

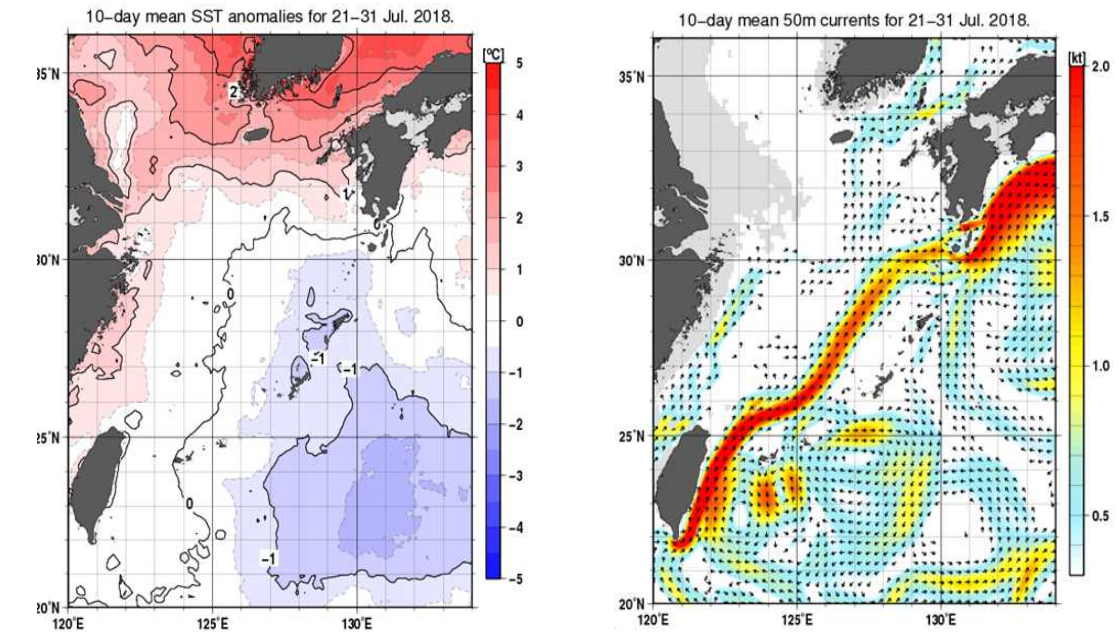


図2. 2018年7月下旬海面水温偏差図(左)及び海流図(気象庁HPより)

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、キハダ、シビ。伊良部でもシビ、カツオ、キハダの水揚げが多かった。

表1. 7月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.7
カサジキ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
沖サワラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
カツオ	0.2	0.0	0.1	0.2	0.4	13.9	27.6
キハダ	44.6	4.0	0.0	0.0	48.6	8.0	87.5
シビ	0.9	3.0	0.7	5.0	9.6	14.5	28.4
メバチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	45.8	7.1	0.7	5.2	58.8	36.6	144.6

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

表2. 6~10月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2014年	13.6	22.1	16.5	18.8	12.8	83.9
2015年	53.0	32.2	37.7	56.8	24.9	204.6
2016年	50.0	34.9	34.1	33.1	18.8	170.8
2017年	30.6	34.9	24.1	26.1	16.0	131.7
2018年	12.4	48.6				61.0

表3. 6~10月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2014年	5.6	8.3	11.8	11.2	9.3	46.2
2015年	9.3	6.5	5.6	5.8	4.3	31.6
2016年	5.5	7.2	3.6	6.8	4.5	27.6
2017年	13.8	6.4	12.9	14.1	5.6	52.8
2018年	9.8	9.6				19.4

表4. 6~10月のシイラ漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2014年	2.5	0.2	0.6	3.0	3.4	9.6
2015年	1.3	0.1	0.3	2.7	4.1	8.5
2016年	0.7	0.1	0.1	1.2	10.4	12.7
2017年	1.9	0.1	0.4	2.5	1.4	6.4
2018年	0.9	0.2				1.1

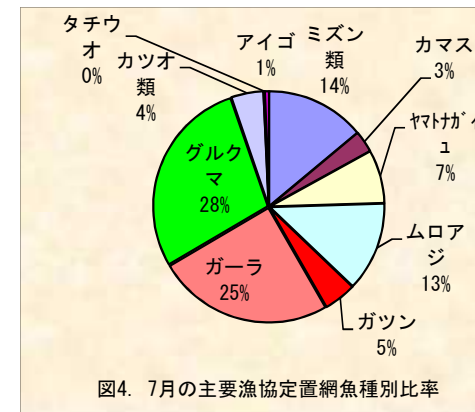


図4. 7月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：7月の全体の漁獲状況は9,397.2kgで、先月(10,707.4kg)と比べて減少した。主要漁協の漁獲ではグルクマとガーラで合わせて約5割強を占めている。(表5、図4)。

表5. 7月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	国頭	名護	勝連	与那城		
ミズン類	984.2	0.0	0.0	152.2	0.0	76.8	1,213.2	1,213.2
カマス	255.9	7.4	0.0	2.0	0.0	0.0	265.3	275.6
ヤマトガイ	556.7	61.2	0.0	35.2	0.0	0.0	653.1	653.1
ムロアジ	1,098.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,098.1	1,098.1
ガツン	302.5	50.4	0.0	15.7	0.0	30.4	399.0	404.8
ガーラ	1,758.2	318.9	0.0	84.5	0.0	0.0	2,161.6	2,835.1
グルクマ	2,427.6	23.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2,451.5	2,452.0
カツオ類	394.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	394.1	394.1
タチウオ	0.6	15.6	0.0	0.5	0.0	0.0	16.7	17.7
アイゴ	0.9	6.4	0.0	22.8	0.0	17.2	47.3	53.5
合計	7,778.8	483.8	0.0	312.9	0.0	124.4	8,699.9	9,397.2

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

注記：統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。



トビウオ(トウブー)

糸満ではキハダが44.6t、港川ではキハダが4t、シビが3t漁獲された。沖縄市ではシビが5t漁獲された。知念では、シビが0.7t漁獲された。また伊良部では、シビが14.5t、カツオが13.9t、キハダが8t漁獲された(表1)。

沖縄本島南部海域における過去5年間の6~10月期のキハダ、シビおよびシイラの漁獲量を表2~4に示した。更に過去4年間の1~12月期のキハダの漁獲量を図3に示した。

7月のキハダの漁獲量は48.6tで、6月(12.4t)に比べて36.2t増加。昨年の7月(34.9t)と比較して13.7t増加した(表2、図3)。シビの漁獲量は9.6tで、6月(9.8t)と比べて0.2t減少した(表3)。シイラの漁獲量は0.2tで、6月(0.9t)と比べて0.7t減少した(表4)。

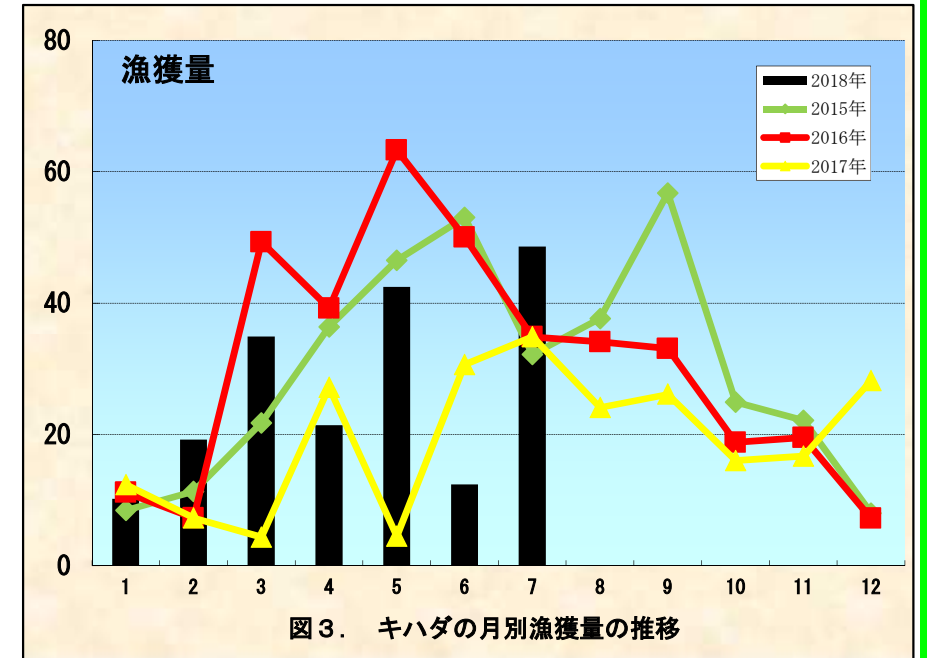


図3. キハダの月別漁獲量の推移